



# ともしび

— TO MO SI BI — 第343号

2024(令和6)年11月号

## 紅葉を狩る？

みなさんこんにちは。

十一月になり、ようやく朝夕に肌寒さを感じる日がチラホラ現れるようになりましたね。

さて、十一月は旧暦で「霜月」と言いますが、霜が降り始める季節だからこの呼び名が付いたというのが有力な説です。でも、実際は霜が降りるほど寒くないと思いませんか？それもそのはず、だってこの「霜月」というのは、現在の暦に直すと十二月から一月初旬頃のことだからです。明治時代以前と、以降では用いている暦が違うからそのような誤差が生じたのでしょね。

※明治時代以前は月の満ち欠けを基準にした太陰暦が用いら

れ、明治以降は太陽の動きを基準にした太陽暦が用いられるようになりました。

それはさておき、霜月と言われるこの時期になると、例年各地からの紅葉のニュースを見聞きすることが多くなります。皆さんの中にも紅葉を見に行くという方もおられることでしょう。

ところで紅葉を見に行くことを「紅葉狩り(もみじがり)」と言いますが、なぜ「狩り」なのでしょう。普通、「狩り」といえば、「鹿狩り」や「いちご狩り」のように動物や植物・果実などを捕まえたり採取することを言いますが、「紅葉狩り」は枝葉を狩ったりしませんよね。

実は、その由来を紐解くと、平安時代にまで遡ります。当時の紅葉(もみじ)は山野に自生してい

るのが一般的で、邸宅の庭に観賞用として植えられることは稀でした。つまり、赤く色づいた紅葉を見るためには、薬獵(くすりがり)Ⅱ薬草などを摘むこと)などのように山野へ出かけて行く必要があったのです。

そこから転じて「紅葉狩り」と呼ぶようになったと考えられています。(諸説あり)

ちなみに、十一月は「霜月」以外にもいくつか呼び名があり、その中のひとつに「神帰月(かみきづき)」というものがあります。先月の寺報で、十月は「全国の神々が島根県の出雲大社に集まるため、多くの地域で神が不在になるから、古来『神無月』と言ったと書きました」が、『神帰月』はその逆で「出雲大社に集まっていた神々が各地へ帰っていく」ためそう呼ぶのだそうですよ。

# 10月の東久留米分院の様子

## 境内清掃奉仕

10月6日(日) 午前8時～

当日は9名の方が参加してくださいました。本当にありがとうございました m(\_ \_)m 境内が広いので、まだまだ手が足りていません。どうか、ご参加お願いいたします!

## 常例法座・お経の読み方を学ぼう

10月13日(日) 午後1時～

法話: 荒木 尚太 師(東京都 浄雲寺)

お経の会: 伊藤 主管

当日は、3連休の中日でしたが15名の方が参拝されました。講師の荒木先生は、まだお若いですが、いろいろな経験をされたそうで、それが法話からにじみ出ていました。その後に行った「お経の読み方の会」は、仏教讃歌も交えつつ、12月14日の東久留米分院報恩講で用いるお勤めを練習しました。みなさん熱心に唱えてくださり、主催者としては大変うれしく思いました。



講師の荒木先生



皆さんも法話に聞き入っていました



「お経の読み方の会」の様子



10月がお誕生日の方と

# その他のお知らせ

## 東久留米分院より

### 【東久留米分院報恩講&ミニコンサートののご案内】

- 報恩講(ほうおんこう)とは、浄土真宗にとって、もっとも大切な仏事です。宗祖 親鸞聖人の御命日を縁として私たちを救ってくださる阿弥陀仏、そして親鸞聖人をはじめ、先だって行かれた方々の導きにより、この私が念仏の教えに出遭い、生きるよりどころを見つけることが出来た恩に感謝する法要です。東久留米分院では、下記の日時に報恩講をお勤めいたします。また、報恩講に併せてミニコンサートも開催いたしますので、ぜひ足を運んでいただきたいと思ひます。皆さまのお越しをお待ちしております! 東久留米分院主管 伊藤法友

記

日時 12月14日(土) 午前10時より  
場所 東久留米分院本堂  
内容 法要・法話・ミニコンサート・懇親会

## 奉 讃 会 より

### 【11月の総参拝・12月の仏具磨きについて】

- 東久留米分院では、毎月16日の宗祖親鸞聖人月命日に総参拝を行っていますが、11月16日は、先月の寺報でお伝えした通り、築地本願寺報恩講に参拝するため東久留米分院での総参拝は行わず、築地本願寺での報恩講参拝を総参拝に替えさせていただきます。
- 12月14日(土)は、東久留米分院の報恩講ですが、それに先立ち、本堂の仏具磨きを12月1日(日)の10時から行います。どなたでも参加できますので、ぜひ、ご協力ください(軽食あり)。綺麗な仏具で報恩講を迎えましょう! 未経験者も大歓迎です。途中から参加、途中まで参加もOKです。ご参加お待ちしております! 会長 熊谷 武



# 東久留米分院の 行事案内

—Schedule—

## ▶ 1 1月の行事予定

### 境内清掃

11月3日(日) 午前8時頃から

皆さんが気持ちよくお参りできるよう、毎月第1日曜に行っていますが、まだまだ人数が足りません！皆さまのご協力をお待ちしています！

### 常例法座

11月10日(日) 午後1時～

ご講師：平野 俊斉 師(千葉県 中原寺)

仏さまのお話を分かりやすくお話しくさいます。皆さま、是非ご参加ください！

### お経の読み方(お勤め)を学ぼう！

11月10日(日)常例法座引続き

いつも読んでいるお経、本当にこれで良いの？と不安な方、全然読めないから読めるようになりたい！という方、是非ご参加ください。

## ▶ 1 2月の行事予定

### 東久留米分院報恩講

12月14日(土) 午前10時～

ご講師：西原 大地 師(千葉県 西方寺)

当日は、報恩講法要に併せてミニコンサートも開催いたします。ぜひご参拝ください！

### 先月のご進納

【お仏飯米】

近藤敏之様 山下 肇様

(順不同)

誠にありがとうございました。

### 編集後記

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。

最近、いろいろな病気が蔓延しているようですね。私も、秋彼岸あたりから、ひと月近く咳が止まらず、お勤めでも苦しい思いをしました。たまたま病院に行ったところ、全国的に咳が長引く人が多いらしく、咳止めが不足しているとか。これから寒くなり、ますます体調を崩しやすくなるので気を付けましょう。

東久留米会館会報「ともしび」

通 刊 343号

発行日 2024年11月1日

発行者 伊藤 法友

住所 東京都東久留米市柳窪5-8-30  
電話 042-474-6787

# その他のお知らせ